



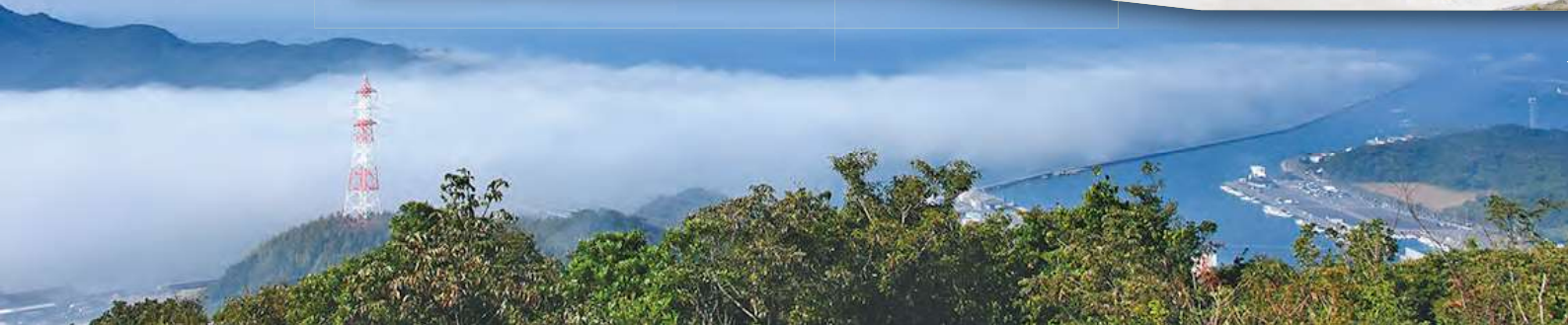
2ND SATSUMASENDAI CITY MASTER PLAN

第2次

薩摩川内市総合計画

後期基本計画

～第2期薩摩川内市まち・ひと・しごと創生総合戦略～



2ND SATSUMASENDAI CITY MASTER PLAN

第②次

薩摩川内市総合計画

後期基本計画

～第2期薩摩川内市まち・ひと・しごと創生総合戦略～

薩摩川内市民憲章 / 市の木・花・鳥・魚

薩摩川内市民憲章 (平成17年1月1日制定)

美しい自然と、

古い歴史を誇りとする

わたしたち薩摩川内市民は、

やさしくすれば、心はかよう。

はなしをすれば、だれでもわかる。

考えさえすれば、みちはひらける。

やりさえすれば、かならずできる。

という信条をもって

明るく豊かなまちをつくります。

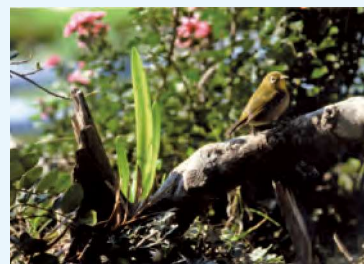
市の木・花・鳥・魚 (平成17年2月13日制定)



市木 / クロガネモチ



市花 / カノコユリ



市鳥 / メジロ



市魚 (川) / アユ



市魚 (海) / キビナゴ

市長あいさつ

元号が改められ、令和となって初めての総合計画基本計画策定となりました。

本市は、平成27年に「安全・安心」、「活力」、「共生」、「行財政」の4つの柱を基本理念に掲げ、持続可能なまちづくりをキーワードに、「人と地域が躍動し 安心と活力のあるまち 薩摩川内」を将来都市像として定め、各種施策を推進して参りました。

この間、甕島の国定公園指定、南九州西回り自動車道の川内隈之城道路が開通、樋脇グラウンド・ゴルフ場のオープン、東郷学園義務教育学校の開校など、本市のまちづくりも大きく進展しております。

一方で、国内においては人口減少の加速や人生100年時代の到来を始め、外国人労働者受入れなどのグローバル化の進展、AI・IoTなどの技術革新、更には頻発する大規模自然災害の発生など、今後の自治体運営に大きな影響を与える局面を迎えております。

こうした状況を踏まえ、「人口減少対策の一体的な推進」、「持続可能な社会の実現に向けた取組の推進（SDGs）」、「グローバル化への対応」及び「若者・子育て世代も魅力を感じるまちづくり」を念頭に置き、令和2年度から令和6年度までの5年間の計画期間とする新たな総合計画後期基本計画を策定いたしました。

なお、この計画は、人口減少から生じる諸課題を克服するため、国のまち・ひと・しごと創生法に基づく「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を兼ねる計画としております。「雇用」、「移定住」、「結婚・出産・子育て」、「地域づくり」の4つの分野について、重点的かつ戦略的に取り組み、市民が生き生きと活動できる住みやすいまちづくりを行っていくため、これまで以上に実効性の高いものとなるよう策定いたしました。

今後、本計画をまちづくりの行動指針とし、「持続可能なまちづくり」の実現に向け、全力を傾注していく所存でありますので、皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に、「第2次薩摩川内市総合計画後期基本計画～第2期薩摩川内市まち・ひと・しごと創生総合戦略～」の策定に当たり、様々な視点でご審議をいただきました自治総合審議会委員の皆様を始め、貴重なご意見やご提言をいただきました市議会の皆様、ワークショップや市民アンケートなど様々な機会を通じてご協力いただきました多くの市民の皆様に対しまして、心から感謝と御礼を申し上げます。

令和2年3月

薩摩川内市長 岩切 秀雄



市章 / 市民歌

市章 (平成17年1月1日制定)



薩摩川内市の頭文字Sと川内川の形状を組み合わせたデザインです。

緑は田園と山々の自然のやすらぎを、青は海、川、湖など水のうるおいを表し、広い面積を有する薩摩川内市が一体となって地域力・都市力を発揮し、明るい未来に向けて力強く躍動する姿を表現したものです。

市民歌 (平成21年6月10日制定)

薩摩川内市民歌 「輝け未来へ」

一 みどりあふれる薩摩路に
希望をかざして日が昇る
豊かな自然に恵まれて
ふれあう市民のあたたかさ
ここるところ通わせて
明日を拓く薩摩川内

二 ひかり輝く甌島
やさしく香るカノコユリ
育む文化や産業も
歴史と共に伸びてゆく
世紀栄えるふるさとの
平和を願う薩摩川内

三 まちを潤す川内川
元気でゆこうと呼びかける
こどももおとなもいきいきと
未来へ夢を翔かす
笑顔明るくさわやかに
幸せ創る薩摩川内

薩摩川内ロゴマーク

薩摩川内ロゴマーク (平成21年5月29日公表)

1 目的

薩摩川内市の地域資源（自然・歴史・文化・食など）を連携させ、見ただけで薩摩川内市の魅力の創造とブランド力を強く、広くアピールできるロゴマークを策定し、地域内外に薩摩川内市のファンを増やすことを目的としています。

2 スピリッツの意味

ロゴマークに記載しているスピリッツとは、「精神」「魂」「活気」「情熱」「元気」といった心にまつわるいろいろな意味が含まれています。

薩摩川内スピリッツの「おもてなしの心」「こだわりの心」「思いやりの心」によって生み出された薩摩川内市の地域資源を活かし「行きたい」「買いたい」「暮らしたい」という気持ちの誘引を図るという思いから設定しました。



3 ロゴマークの意味



青は

甌の海や川内川を表現。研究し見極めようとする「探求する心」を象徴



緑は

薩摩川内市の大自然を表現。伝統や信念を「守り抜く心」を象徴



赤は

カノコユリ、ハート（心）を表現。人や文化を「受け入れる心」を象徴



黄は

明るい街並みや豊かな食を表現。先んじて「取り組む心」を象徴

それぞれを円で表現し、この4つが一体となって薩摩川内人の「心」になるという意味です。

Contents

第1編 序論	9
第1章 計画策定の趣旨 (策定の趣旨・計画の位置付け・計画の構成と期間・策定の方針).....	10
第2章 計画の基本指標 (人口の現状分析・今後の人口推計と将来展望).....	12
第3章 計画の基本理念と将来都市像	17
第2編 後期基本計画	19
第1部 施策の総合的展開	19
第1章 施策の体系	20
第2章 施策別展開方針 施策別展開方針の見方	22
政策Ⅰ 健康・福祉 健やかに生き生きと暮らせるまちづくり	24
施策1 生涯を通じた健康づくりの推進と医療体制の充実.....	24
施策2 安心して子どもを産み育てられる支援の強化.....	28
施策3 地域が支える高齢者福祉の充実.....	32
施策4 地域で安心して暮らせる障害・社会福祉の充実.....	36
政策Ⅱ 生活環境 快適で魅力的な住み続けたいまちづくり	40
施策1 市民の安全確保と防災対応の推進.....	40
施策2 持続可能で快適な地域を守る環境対策の充実.....	44
施策3 安全・安心な水の安定供給と生活排水の適正な処理の推進.....	48
施策4 公園等の整備・維持管理と良好な景観形成の推進.....	52
政策Ⅲ 産業振興 地域の豊かな個性で活力を生み出すまちづくり	56
施策1 一次産業の振興と六次産業化の促進.....	56
施策2 地域の強みを活かしたビジネス展開と連携による商工業の振興.....	60
施策3 市民ぐるみによるシティセールスの推進と観光物産ビジネスの展開.....	64
政策Ⅳ 社会基盤 安全性と利便性の質を高めるまちづくり	68
施策1 災害に強い防災基盤の整備・保全.....	68
施策2 快適な住環境と利便性の高い市街地の整備・保全.....	72
施策3 発展を支える公共交通ネットワークの整備.....	76
施策4 利便性の高い道路の整備・保全.....	80
施策5 次世代通信基盤整備とICT、IoT等の活用推進.....	84
施策6 人と物流を支える港湾機能の充実.....	88

政策V 教育文化 次世代を担う人と文化を育むまちづくり92

施策1 未来をたくましく生きる力を育む教育の推進	92
施策2 地域全体で子どもを守り育てる環境整備	96
施策3 学び活かす生涯学習と多文化共生の推進	100
施策4 誇りと愛着のある地域文化の保存・継承・活用	104
施策5 スポーツ活動を楽しむ環境整備	108

政策VI 地域経営 市民みんなで考え、行動するまちづくり 112

施策1 地域力を発揮するコミュニティ活動等への支援	112
施策2 お互いを認め合う人権の尊重と男女共同参画の推進	116
施策3 市民の視点に立った身近で利用しやすい市役所づくりの推進	120
施策4 効果的かつ効率的な行政経営の推進	124
施策5 健全で安定した財政運営の推進	128

**第2部 第2期薩摩川内市まち・ひと・しごと創生
総合戦略（重点プロジェクト）の推進**131

総合戦略（重点プロジェクト）の位置付け	132
1 生き生きと働くまち薩摩川内プロジェクト	133
2 暮らしたいまち薩摩川内プロジェクト	135
3 子育てするなら薩摩川内プロジェクト	136
4 豊かに暮らす薩摩川内プロジェクト	137

資料編139

薩摩川内市自治基本条例	140
薩摩川内市自治総合審議会規則	145
薩摩川内市自治総合審議会委員名簿	146
第2次薩摩川内市総合計画後期基本計画（総合戦略）策定体制	148
第2次薩摩川内市総合計画後期基本計画（総合戦略）策定経過	149
自治総合審議会諮問及び答申書	150
薩摩川内まちづくりワークショップ	154
SDGs（持続可能な開発目標）	156

